

行政評価シート【重点戦略】

重点戦略２－（３）

経済環境の変化に適応する

基本的な方向性

- 誰もが創業などの新しいことにチャレンジする機運を醸成するとともに、実現に向けて支援します。また、中小企業の課題の解決をしつつ、円滑な事業の拡大や継承などを促進します。

KPI（重要業績評価指標）の達成状況

指標名	実績値					目標値
	計画 策定時	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2027 年度
創業支援件数【累計】	886 件	1,295 件	1,503 件			1,786 件
中小企業の相談受付件数★ ¹ 【累計】	2,831 件	10,406 件	15,014 件			13,681 件

★¹ 関係支援団体を含めた相談受付件数のこと。

戦略推進のための主な取組の「成果」

- ・創業支援等事業計画に基づき、関係機関と連携して起業家育成のためのセミナーの開催、起業に関する情報提供や事業計画の作成支援を行うとともに、創業に関する相談会の開催及び専門家を派遣することで、市内での創業や事業承継等を支援しました。また、女性のライフステージや多様な価値観に合わせたプログラムの修了生が自発的に交流や学び合える環境整備を支援しました。
- ・市内事業者に対して、デジタル技術の活用に向けた専門家派遣や助成を実施しました。また、スマートフォンと二次元バーコードを活用し、電子マネー類似機能兼行政ポイント「スターライトマネー」を実施するとともに、加盟店からの決済手数料を一部活用しながら、社会課題解決のための関係基金を積み立てました。
- ・様々な経営課題の解決に向けて、専門家を派遣するとともに、経営相談会、関係機関等と連携したセミナーを開催したほか、制度融資や各種補助を実施しました。また、平塚商工会議所による商工だよりの発行や景気動向調査等、講演会の開催のほか、金融支援事務等に対して補助することで、市内事業者の経営安定化や事業拡大を推進しました。

戦略を推進する上での「課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

- ・ 起業家の育成及び新産業の創出を促進する必要があります。
- ⇒ 関係機関と連携した相談会や専門家派遣により、創業者の掘り起こしや副業からの創業を支援するとともに、参加者を継続支援することで創業前後の様々な課題解決を促進します。
- ・ 中小企業の経営安定や振興を図る必要があります。
- ⇒ 経済情勢や事業者ニーズを反映したセミナーの開催や金融面での支援を継続するほか、DX化等の経営課題に応じた支援を実施します。

戦略推進のための「【取組】（事業）」

- 【円滑な創業・事業承継の促進】（起業家支援事業、中小企業金融支援事業、中小企業経営支援事業）
- 【産業の活性化に向けたデジタル技術の活用】（中小企業経営支援事業、地域共創ポイント事業）
- 【中小企業の相談対応や、課題解決の支援】（中小企業経営支援事業、中小企業金融支援事業、商工業者支援団体活動補助事業）